

目標達成計画

事業所名 認知症対応型共同生活介護
グループホームかんの里

作成日 令和2年4月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた、目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	馴染みの人や場との関係継続がなかった場合には、利用者の方にお話しをして頂き、回想法に繋がれると良いと思います。	本人の思いの中にあるなじみの人や場所を職員と共有できるようにする。	○ 日常生活のなかで、昔のエピソードを聞き出す。 (季節の行事・野菜・調理・外出などのなかで)	6月
2	23	思い・意向・希望より生きがいを持てる課題の介護計画に繋がれと良いと思います。	24時間シートの本人の意向・好みの欄を充実させる。	○ 本人の日常の言葉を聞く。 ○ 具体的に思いを尋ねる。 ○ 家族に意向を確認する。	12月
3	33	グリーフケアの研修や勉強会を行われる事も良いと思います。	看取り期に関する研修へ参加する。	○ 見取り介護の研修会、グリーフケアの研修会など外部開催の研修会に参加する。	12月